令和８年６月18日

新横浜駅南部地区のまちづくりについて（概要版）

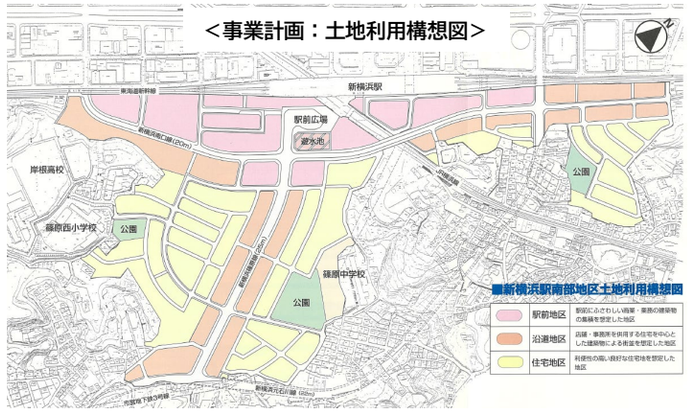
＜これまでのまちづくりの経緯・今後の進め方（案）＞

発行　：横浜市都市整備局新横浜都心等事業推進課
担当　：横山、金澤
ＴＥＬ：045－671－3858

平成６年～15年

「約37haにおける新横浜駅南部地区土地区画整理事業の推進」

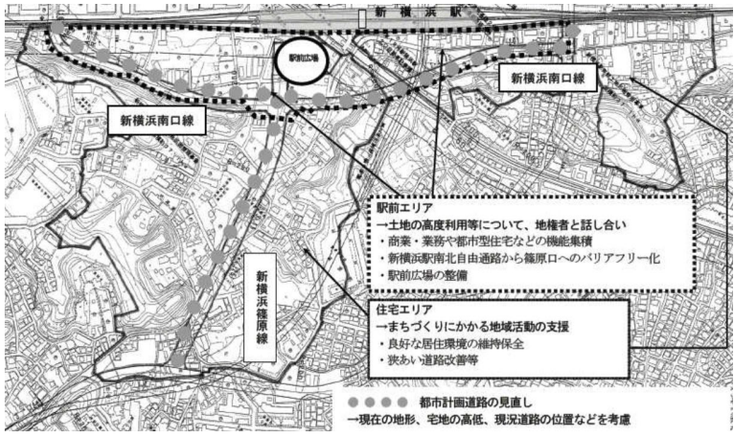
良好な市街地形成のため、平成６年に都市計画決定したものの、地権者の皆様の理解を得ることができずに平成15年に事業計画を廃止



平成22年

「新横浜駅南部地区の新たなまちづくりの考え方（案）の公表」

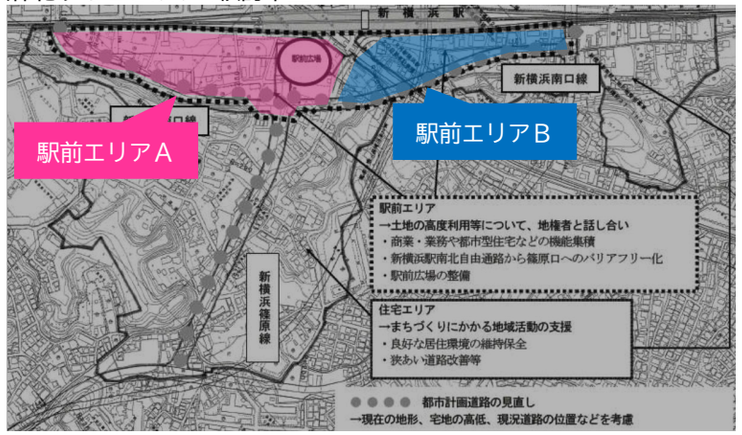
「駅前エリア」と「住宅エリア」の２つに分けてまちづくりを検討



平成24～25年

「駅前エリアＡ・Ｂでのまちづくり意向の確認」

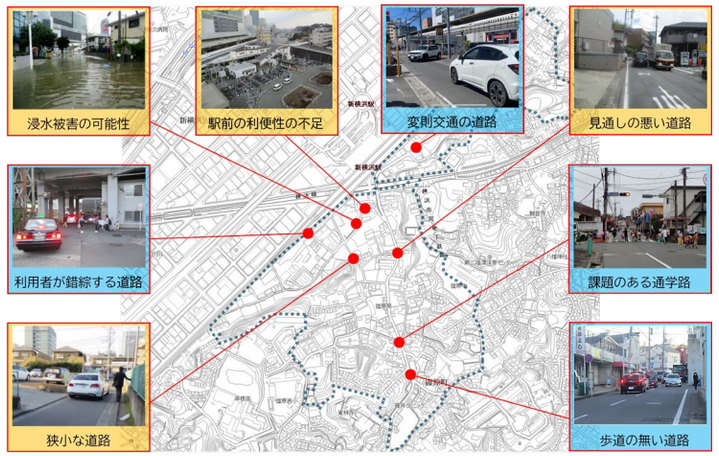
駅前エリアを２分（Ａ・Ｂ）し、まちづくりの検討・意向調査を行ったが、具体化することはなく検討中止



平成25年

「再開発と道路整備によるまちの課題解決」

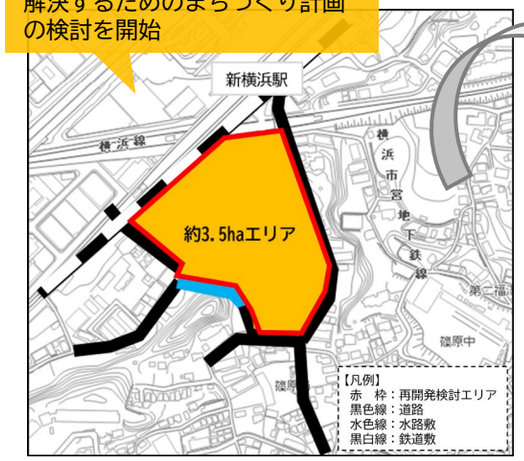
まちの課題を総合的に解決するべく駅前再開発と道路拡幅の検討開始



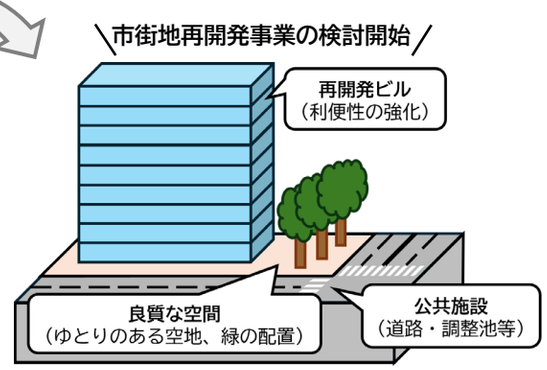
平成26～29年

「駅前約3.5haでの再開発事業の検討」

限られた範囲でまちの課題を解決するためのまちづくり計画の検討を開始



↑地権者意向や地形地物に基づき横浜市がエリア設定



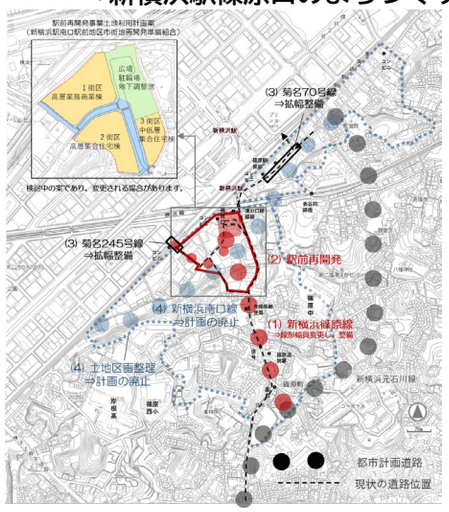
限られた区域内で土地を最大限活用し駅周辺の複数のまちの課題を総合的に解決できる方法として、市街地再開発事業を検討

再開発に関する勉強会等を開催する中で、事業への参加の可否を判断するため、具体的なシミュレーションを行うべく準備組合の設立に向けて推進

↑平成29年１月時点検討図面

平成30～令和５年

「新横浜駅篠原口のまちづくり計画（案）の公表」



平成30年　再開発準備組合設立
平成31年　事業協力者決定
・
・
・
令和５年　新横浜駅篠原口の
　　まちづくり計画（案）公表

→まちの課題解決等を目的に、駅前再開発（組合施行）と、まちの骨格となる道路等の整備（横浜市施行）を計画

現在

「本地区のまちづくり計画の見直し」

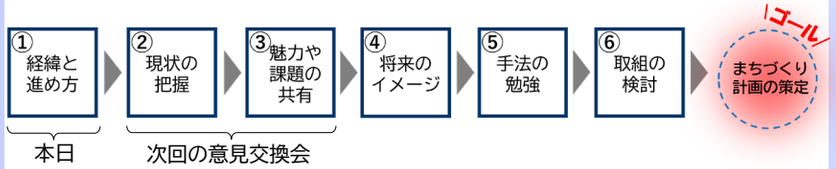
令和８年１月　再開発準備組合ＨＰより、現再開発計画（案）の撤回を表明
令和８年３月　平成22年に公表したまちづくりの考え方（案）と
令和５年に公表したまちづくり計画（案）を、
これまでのまちづくりに関する検討経緯や再開発の
合意形成状況(現計画の白紙撤回等）を踏まえて、
見直していくことを本市ＨＰにて表明

改めて本地区（約37ha）のまちの将来像について地域の皆様と対話していきたい

今後

「今後の進め方（案）」

地域の皆さま（地権者・住民等）のご意見を丁寧に伺いながら、まちの“将来像”を考えていく際の進め方（案）のステップは下記を想定



上記ステップは、説明会、意見交換のためのワークショップ、アンケート、まちづくり通信などを通して地域の皆さまと進めていくことを検討中